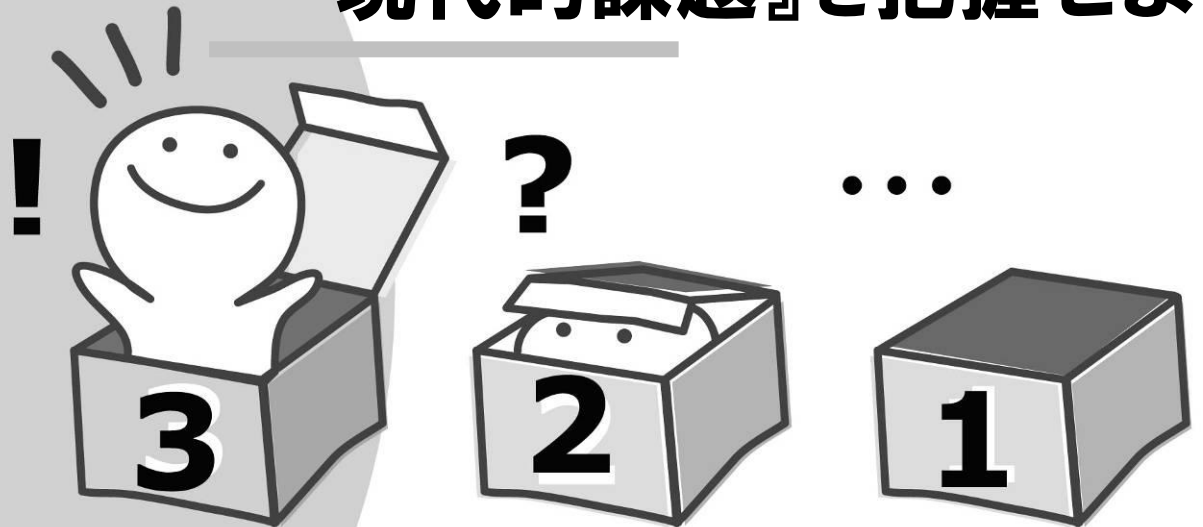


出  
会  
い  
！  
発  
見  
！

「青少年の居場所づくり」全国フォーラム2012  
子ども・若者の  
『現代的課題』を把握せよ！



2012（平成24）年  
2月18日（土）→19日（日）

対 象：青少年教育関係職員、青少年団体指導者、研究者（学生）、  
青少年活動に関心のある方 100人

参加費：無料 ※公開シンポジウムのみ参加可

会場：横浜市青少年交流センター

＜愛称：ふりーふらっと野毛山 / 横浜市西区老松町 25 番地＞

私たち&  
若者の居場所  
Ⅶ

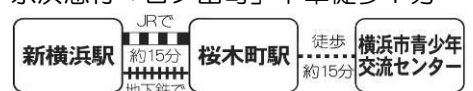
主 催：日本都市青年会議  
（公財）よこはまユース

後 援：横浜市こども青少年局  
（社）中央青少年団体連絡協議会



《交通案内》JR・市営地下鉄「桜木町」下車徒歩15分  
京浜急行「日ノ出町」下車徒歩7分

《新幹線で》



## フォーラム開催にあたり

2011年、私たちは3.11を境に多くを失い、見えない不安を抱えたまま、大きな変革を迫られました。その中で見直されたのが「絆」=人と人とのつながりでした。

本フォーラムは、子ども・若者の課題に気づき、子ども・若者と共に歩みたいと思う人々が出会い、つながることを大切にしてきました。それぞれの経験や悩みを共有し合って、新たなつながりを生み、支えあいの種が全国で芽吹くことを期待して、今回も横浜市のふりーふらっと野毛山で「青少年の居場所づくり」全国フォーラム2012を開催します。多くの皆さまとお会いできることを楽しみにしています。

「青少年の居場所づくり」全国フォーラム2012実行委員会  
実行委員長 さかい かずえ

《プログラム》 ※プログラムの内容は変更になることがあります。

◆2月18日(土)◆

## A 公開シンポジウム

14:00~17:00

「子ども・若者の変化～“イマドキのつながり”に着目して～」

今年のテーマは「子ども・若者の変化～“イマドキのつながり”に着目して～」です。子ども・若者を取り巻く環境や彼ら自身の変化を捉え、私たちの捉えている子ども・若者像を最新情報にアップデートしましょう。

### 基調講演

『激動の現代を生きる子ども・若者』

● 児美川(コミカワ) 孝一郎さん【法政大学 キャリアデザイン学部長】

1963年生まれ。専攻は、教育学(青年期教育、キャリア教育)。主な著書に、『若者はなぜ「就職」できないのか』(日本図書センター)、『権利としてのキャリア教育』(明石書店)。

### パネルディスカッション ～子ども・若者の視点から～

子ども・若者と関わりの深いパネリストからお話を伺い、子ども・若者の視点から求められる大人の姿勢を考えます。

コーディネーターは、児美川孝一郎さんです。

### パネリスト

● 嘉悦 登さん【NHK教育テレビ「青春リアル」チーフプロデューサー】

「青春リアル」(悩みや主張を持つ9人の10代・20代が、ウェブサイト上の街「リアルタウン」に集合し、4ヶ月間、メールを通して本音で悩みを語り合う「ネット・ドキュメント」です。)のチーフプロデューサーとして若者たちと向き合っています。

● 永松 正則さん【横浜市立十日市場中学校 生徒指導専任教諭・地域交流事業担当】

横浜市立十日市場中学校の地域交流事業では、地域の10団体の協力のもと、生徒がボランティア活動を通して地域の大人との「顔の見える関係」を築いています。担当教諭の永松氏は、民間企業の勤務を経て2008年から十日市場中学校で英語を教えています。

## B 交流会 Part 1

17:15~18:30

全国から集まった参加者のみなさんが一堂に会します。ネットワークづくりに役立ったり、他の活動からヒントをもらったり、あるいはみなさんの活動が誰かのヒントとなるかもしれません。

ステキで有益な出会いの場に。【郷土の銘菓など差し入れ大歓迎!】

## C 交流会 Part 2 (自由参加)

※自由参加、別会場、有料。

◆ 2月19日（日） ◆

※ 参加人数等により、内容が変更する場合があります。

## D 分科会（選択）

9:30~12:50

子ども・若者の課題や、それを支える組織づくりについて語り合い、考え、実践に役立てましょう！

### 第1分科会「我がまちにFitした子ども・若者支援」

☆キーワード：青少年教育行政、子ども・若者に関わる施策

☆助言者：萩原 建次郎さん（駒澤大学准教授）

### 第2分科会「つながり～イマドキのリアル～」

☆キーワード：ソーシャルメディア、体験活動、青年団体活動

### 第3分科会「居場所を支える組織マネジメント」

☆キーワード：団体運営、ネットワーク

☆助言者：池田 正則さん（特定非営利活動法人 教育支援協会）

### 第4分科会「子ども・若者支援と地域社会の再生」

☆キーワード：地域コミュニティー

☆助言者：久田 邦明さん（神奈川大学講師）

### 第5分科会「近すぎない・遠すぎないコミュニケーション」

☆キーワード：コミュニケーションスキルアップ、ワークショップ

■各分科会で昼食をとります（各自持参、またはお弁当の注文を承ります）。

## E 全体会（総括）

13:00~14:00

分科会からの報告と、この2日間について振り返ります。

■申込みについて：裏面の申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送かFAXまたはEメールでお申し込みください。

■申込み期間：平成24年2月12日（日）まで ※ただし締め切りを過ぎても空きがある場合は、受け付けますのでお気軽にお問合わせください。

■申込み・問合わせ先：公益財団法人よこはまユース

〒220-0032 横浜市西区老松町25 横浜市青少年交流センター

【TEL】045-241-0674 【FAX】045-242-0959

【MAIL】furifura@yokohama-youth.jp

■当日は、情報コーナーを設けますので、皆様の活動の資料等をぜひお持ちください。

■フォーラムに関する最新情報は、日本都市青年会議HP（<http://nittosei.com>）

（公財）よこはまユースHP（<http://www.yokohama-youth.jp/>）

に掲載しますのでご覧ください。

### 日本都市青年会議とは…

日本都市青年会議は1969（昭和44）年に発足して以来、都市における青年活動を育て、支援するとともに全国の都市において活動する仲間や青少年に関わる方々と研究・交流活動を展開しています。

毎年「21世紀を考える全国青少年体験活動シンポジウム」、「青少年の居場所づくり全国フォーラム」などを各都市の青（少）年団体、地域青年会、ボランティアグループ、青少年担当行政職員、NPO、学生、研究者等幅広い参加を得て開催しています。また、都市の青年団体の活動の分析や社会教育活動の調査、研究、今後の青年団体活動の活性化を図るための出版物として「子ども・若者・居場所～街が育てるふれあい空間」、「都市青年活動読本」などを作成しています。

# 「青少年の居場所づくり」全国フォーラム2012 申込書

フリガナ		活動地域 (都市名)	
氏 名			
所 属 名 (あれば)		職 名	
連 絡 先 (自宅・勤務先)	〒		
	TEL	FAX	
	E-mail		
公開シンポジウム (○印を)	参 加 ・ 不参加 ・ 公開シンポジウムのみ参加		
希望する分科会 (19日) に ○印をつけてください。	分 科 会 名	第 1 希 望	第 2 希 望
※ 分科会編成上、ご希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。	① 「我がまちにFitした子ども・若者支援」		
	② 「つながり～イマドキのリアル～」		
	③ 「居場所を支える組織マネジメント」		
	④ 「子ども・若者支援と地域社会の再生」		
	⑤ 「近すぎない・遠すぎないコミュニケーション」		
交流会 Part 2 (18日、自由参加・4,000円程度)	参 加 ・ 不参加		
分科会の昼食弁当 (19日、700円程度)	必 要 ・ 不 要		
日本都市青年会議への参加は？	全国大会	回 目	居場所づくりフォーラム 回 目
*当日は、参加者名簿(名前、所属)を作成し配布する予定ですが、不都合の方はその旨明示してください。			

\* 宿泊については、各自で手配をお願いいたします。

受験シーズンのため混雑が予想されます。各自、お早めのご予約をお願いいたします。

\* 18日夜に行なう「交流会 Part2」は、別途会場をご用意します。自由参加ですが、お申込みが必要となります。会費は4,000円程度を予定しています(当日受付で徴収いたします)。

\* 19日の分科会は、昼食を一緒に取りながら行います。お弁当の注文が必要な方はお申してください。700円程度(当日受付で徴収いたします)。

\* 今回のお申込みで知り得た個人情報、当フォーラム、日本都市青年会議及び(公財)よこはまユースの事業目的以外には利用いたしません。

**■申込みについて:**

郵送かFAXまたはEメールでお申し込みください。

**■申込み期間:**平成24年2月12日(日)まで ※ただし締め切りを過ぎても空きがある場合は、受け付けますのでお気軽にお問合わせください。

**■申込み・問合わせ先:公益財団法人よこはまユース**

〒220-0032 横浜市西区老松町25 横浜市青少年交流センター

【TEL】045-241-0674 【FAX】045-242-0959

【MAIL】furifura@yokohama-youth.jp